

▶ 千葉しのぶ先生を迎えての研修会
▶ 垂水市食生活改善推進員連絡協議会

10月5日、垂水市市民館で行われた、垂水市食生活改善推進員連絡協議会で、NPO法人霧島食育研究会理事長の千葉しのぶ先生を講師としてお招きし、食の大切さについて学ぶ研修会が開催されました。千葉先生は「食の大切さを親が子に伝えていき、子どもたちも自分の体、命を守るために、高校を卒業するまでは料理を作れるようになってほしい」等と話しました。同会会長の立山道子さんは「千葉先生の子どもに対する熱い思いを、『夏休み親子料理教室』等を通じて伝えていきたいです」と話しました。



▶ キャラクターの文鎮を作ろう！
▶ 新城小学校でものづくり体験教室

10月8日に、新城小学校で、ものづくり体験教室が行われました。これは、新城出身で埼玉県在住の小谷孝夫さんと地域の方を講師に招き、ものづくり鑄造作業体験を通して、工業に対する興味・関心を高めることを目的に、同小学校が企画したものです。当日は同小学校全児童が参加し、好きなキャラクターの砂型を作り、溶かした亜鉛を流し込んで文鎮を作りました。体験した児童たちは、「できあがりがかっこいい、ピカピカしていました」「工業の仕事してみたいと思いました」と話しました。



▶ 建設機械に触れて体験しよう！
▶ 垂水中央中学校で出先授業

10月4日、垂水中央中学校で垂水市建設業組合青年部の皆さんによる出先授業が行われました。これは、実際に建設機械に触れて、建設業の仕事に興味を持ってもらいたい、という思いから同青年部が建設機械を持ち込み、同校1年生を対象に行ったものです。同組合青年部長の篠原基郷さんは「建設業の仕事に魅力を感じて、地元の建設業に携わる仕事に就いてもらえたら嬉しいです」と話しました。授業を受けた野間杏奈さんは「実際に機械に触れてとても楽しく、面白かったです」と話しました。



▶ パーカッション楽器を楽しもう！
▶ 松ヶ崎小学校でドラムサークル

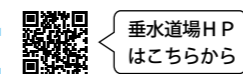
10月6日、松ヶ崎小学校で、出前授業「ドラムサークル」クラウドファンด์小規模校支援事業が行われました。これは、子どもたちの想像力を養い、優れた文化芸術の創造につなげることを目的として、NPO法人かごしま子ども芸術センターが主催しているものです。当日は同小学校全児童が、ジャンベ等パーカッション楽器を使って、即興でのリズム演奏を体験しました。森木田恋さん(6年)は「知らない楽器を使って、みんなで輪になりながら楽しく演奏ができて良かったです」と話しました。



▶ ワールド極真会館 垂水道場生
▶ 大会で優秀な成績を収める

9月25日、鹿児島市で開催された、極真空手ジュニア・シニア鹿児島県空手選手権大会の組手の部で、堂脇謙心さん(垂水小5年)が優勝、岩切茉莉愛さん(協和小5年)と永井龍心さん(水之上小4年)が準優勝の成績を収めました。小学4年男子ソフトクラス無差別級で準優勝した永井さんは「初めての大会で準優勝できて嬉しかったです。自主練も頑張って、次は優勝したいです」と話しました。

【道場生大募集!見学・無料体験受付中!】
ご興味のある方は、右記QRへアクセス!



垂水道場HP
はこちらから



▶ 水之上バレーボール少年団
▶ 大会で優秀な成績を収める

10月1日、鹿屋市で開催された鹿児島県スポーツ少年団競技別交換大会肝付地区予選大会の混成の部で、水之上バレーボール少年団が優勝という成績を収めました。試合当日に監督不在の中、コーチと一緒に同少年団を纏め上げた主将、橋元直太朗さん(6年)は「今までの大会は最高3位だったので、次の大会で優勝したいと練習に励みました。初めての決勝戦は、相手チームにリードされながらも粘り強く戦い、優勝することができました」と話しました。今後ますますのご活躍を期待します。



▶ 牛根太鼓の音色とともに
▶ 秋の全国交通安全運動出発式

9月21日、道の駅たるみず湯つり館で、「秋の全国交通安全運動」出発式が行われました。これは、広く市民の方々に交通安全思想の普及・浸透を図り、正しい交通マナーを習慣づけるとともに、交通事故防止の徹底を目的に行われたものです。出発式では、白バイ、パトカー、地域パトロール隊の車の出発に合わせ、牛根小学校児童15人による牛根太鼓の演奏が行われました。その後、街頭キャンペーンで直接、道の駅の来店者に交通安全を呼びかける等、子どもから大人まで交通安全を考える一日となりました。



▶ 新型コロナウイルス感染症早期終息を願い
▶ 折られた色鮮やかな千羽鶴

9月29日、合同会社いぶきが経営する、障がい者・高齢者支援施設「福祉サポートセンターきらら」から、千羽鶴を寄贈いただきました。この千羽鶴は、新型コロナウイルス感染症早期終息を祈願し、同施設の利用者の方々が折ったものです。作業分担をしながら毎日6人程で鶴を折り、1か月半ほどかけて完成しました。一羽一羽丁寧に折られた彩り鮮やかな千羽鶴を多くの方へ見ていただくために、垂水市役所の正面玄関ロビーに、12月28日まで展示されています。是非ご覧ください。ご寄贈ありがとうございました。

